

志賀町日中  
友好協会

モルツク大会

10月30日(月)に、志賀町日中友好協会モルツク大会が開催されました。

中国人研修生4人が参加し、狙ったピンを倒すことができなかったり、意外な方向に飛んだり、合計点が50点を越えてしまい、せっかく稼いだ点数を失ったりと大いに盛り上がりました。二ユースポーツのモルツクで交流を深め、楽しいひとときを過ごしました。



第19回

志賀町文化祭

11月3日(金)から5日(日)の3日間、志賀町文化ホールで、志賀町文化祭が開催され、児童生徒や文化協会会員、町民応募による展示で賑わいました。

3日(金)の文化の日式典では、町功労者の3名と1団体が表彰されました。また小中学生による合唱・合奏や、文化協会芸能アトラクションがあり、会場を盛り上げました。



文芸教室

志賀歌会

熱き日の吾が誕生日は朧と過ぎ

今宵中秋の名月に覚む

あかときの雨に洗われ朱澄みて

時季たがえずに咲く彼岸花

百日紅夏一番に咲き出して

今も負けじと秋咲く花に

エンジンをかけたる音に飛び出だす

三毛猫のおどろきさぞやさぞ

遅いなど気になり待てば新しき

人にかわりて生協届く

安中加奈子

芳岡 典子

松本 正子

岩上 久枝

泉 広栄

二十歳のつどい

案内状を送付しました

令和6年『志賀町二十歳のつどい』の案内を、11月初めに、対象者へ送付しました。

住所地にも実家にも届いていない場合は、お手数でも生涯学習課まで連絡してください。今年度は志賀・富来の両地域で、「二十歳のつどい実行委員」企画による「ふるさと同窓会」も開催します。案内を同封しましたので確認してください。

御祖より受け継ぐ競技の太鼓打

夜店もなつかし賑わう境内

竹くして焼きなすの皮すつとむきて

唐辛子たっぶり夏バテに克つ

たまごを生みハウスを飛び去るあげは蝶

秋空の下菜苗土寄せ

連日の酷暑もめげず秋来ぬと

告げて揺れ咲くせどの初秋

秋海棠 鯉なき池の端にありて

紅あまたきわだたせをり

朝ごとに通う道の辺に彼岸花

秋雨に映え赤々と咲く

福島 信子

浜崎みのり

田端 正敏

吉崎てい子

吉本 與彦

山瑞千代子

投稿 短歌、俳句、川柳

猛暑去る中秋の月拜む老

コオロギの日一日細る夜更けかな

風呂で聞くチチロの声や細くなり

あの辺り 過疎三軒は霧時雨

何一つ叔母らしき事なせぬ間に

親生まれつつ師走となりぬ

坂登り海を望みし畑隅で

叔母と語らう日々の懐かし

小1の孫の音読 元気良く

ほめられ照れる澄まし横顔

台風来理科の教師に学びたる  
降下グングン気圧の針 視ゆ

岩田 勇

山守 宏子

さちこ

土田エミ子

智子

光雄

志津江

松本理希三

「文芸教室」に掲載する作品を募集しています。短歌、俳句、川柳については一首(一句)として、毎月25日までに送付してください。(連絡先必須) 紙面の都合上、掲載できない場合もありますのでご了承ください。 ■宛先/〒925-0198 志賀町末吉千古1-1 志賀町教育委員会生涯学習課まで

# 志賀町の新型コロナウイルスワクチン接種



## 【令和5年秋開始接種について】

接種会場や予約方法など詳しくは、対象者に順次個別に案内します。

|          |  |
|----------|--|
| 対象者      | 初回（1・2回目）接種が完了し、前回接種から3カ月以上が経過した全ての人<br>※乳幼児（生後6カ月～4歳）接種での初回接種は3回で1セットです |
| 接種費用     | 無料   |
| 接種回数     | 1回 ※今までに接種したワクチンの種類にかかわらず、接種可能   |
| 使用するワクチン | オミクロン株（XBB.1.5）に対応した1価のワクチン  |

| 対象    | 医療機関           | 接種時間（予定）   |
|-------|----------------|--|
| 12歳以上 | 志賀クリニック        | ☎ 14:00～16:30<br>⊕ 9:30～11:00                                |
|       | 池野整形外科・耳鼻咽喉科医院 | 12月12日☎・19日☎・26日☎<br>10:30～、14:30～                           |
| 16歳以上 | 町立富来病院         | 12月13日☎・20日☎<br>13:30～15:00                                  |
| 5～11歳 | 志賀クリニック        | 初回接種<br>12月2日⊕ 10:00～<br>追加接種<br>12月13日☎・22日☎・27日☎<br>16:00～ |

※初回接種を希望する人は、保健福祉センターにお問い合わせください。

▶接種の予約・相談  
に関して・・・ 志賀町コールセンター 8:30～17:30  
☎ 0120-384-028 平日・土曜日

▶副反応や医学的な  
問い合わせ・・・ 石川県発熱患者等受診・  
コロナワクチン副反応相談センター  
☎ 0120-540-004 9:00～21:00 無休

## ワクチン接種までの流れ

### 1) 接種場所を決めて予約

#### ●電話で予約する

志賀町コールセンターへ電話する

☎ 0120-384-028

(8:30～17:30 平日・土曜日)

※12月28日☎まで

#### ●パソコン、スマートフォン から予約する

町ホームページから接続。  
右のQRコードから  
も予約できます。→



### 2) ワクチンを接種する

- ・マスクを着用し、肩を出しやすい服装で接種医療機関に来てください。
- ※15歳以下の接種においては、保護者の同伴が必要

#### 当日の持ち物

- 予診票（事前に記入してください）  
15歳以下の接種には保護者の署名が必要
- 新型コロナウイルスワクチン  
予防接種済証
- 本人確認書類（マイナンバーカード、  
運転免許証、保険証など）
- お薬手帳（持っている人）

※接種前に自宅などで体温を測定し、明らかな発熱がある場合や体調が悪い場合などは、接種を控え、予約したコールセンターや医療機関に連絡してください。

## 明治安田生命が寄付金贈呈

明治安田生命保険相互会社は11月16日(木)、町に寄付金30万7千円を贈呈しました。志賀町と明治安田生命は、令和3年度、健康増進に関する連携協定を締結。この協定は、健康増進・がん対策・感染症対策などについて連携協力し、これらの活動を推進することで、住民サービスの向上を図ります。

3年続けての寄付金贈呈で、明治安田生命の「地元の元気プロジェクト」の一環です。町では、がん検診や健康ウォークなど、健康づくり事業へ寄付金を活用し、今後も、全町民が健康で安心して暮らせるように取り組んでいきます。



寄付金を手渡す明治安田生命保険相互会社 金沢支社の谷 淳一 市場統括部長☎





バク転バク宙を披露する大島さん（右）と歓声を上げる生徒

## 志賀中3年生が体操オリンピックの実演に大歓声 五輪2大会出場・大島杏子さんがマット指導

10月30日(月)、体操でアテネ・北京の五輪2大会に出場した大島杏子さんが志賀中学校を訪れ、3年生93人にマット運動の授業を行いました。

大島さんは、運動の大切さや取り組む前の心構えを伝えた後、マット運動を指導し、生徒は実際に体を動かして学んだことを実践しました。大島さんは「やる前から『できない・無理』は言わない。できなくてもいいからチャレンジすることが大切」と声をかけ、生徒は積極性を持って練習の成果を披露しました。また、大島さんが柔軟運動や演技を披露すると、大きな歓声と拍手が上がりました。

## 富来地域小中学校適正規模・適正配置検討委員会が

### 「富来は小中一貫校に」と町教委に答申

富来地域小中学校適正規模・適正配置検討委員会は、児童生徒が減少する富来地域の学校のあり方について「富来小と富来中を集約し、施設一体型の小中一貫教育学校を開設することが望ましい」との答申書をまとめ、10月25日(水)、中島進委員長が間嶋教育長に提出しました。町教委側は答申に基づき、今後の方針を決めます。

1年半にわたる10回の会議や、児童生徒・保護者・地域住民アンケートの実施で協議を重ねました。答申では、志賀小・志賀中と統合した場合は通学時間が長くなるとし、富来の両校がすでに結び付きが強く、地域との連携も築かれていることを挙げ、小中一貫校が望ましいとしました。



間嶋教育長に答申書を手渡す中島進委員長（中央）



団員代表で挨拶をする成田百花さん（中央左）

## 令和5年度青少年海外派遣事業帰国報告会を開催 高中生がオーストラリア訪問を報告

10月22日(日)、志賀町役場で、4年振りに開催された志賀町青少年海外派遣事業の帰国報告会がありました。

家族や関係者が見守る中、生徒16人はオーストラリア・ケアンズでの語学研修や、ホームステイを通じて日本との文化・生活の違いなど、楽しかった日々の様子を発表し、「外国人とのコミュニケーション能力の向上のため、これからも英語の勉強を頑張りたい」と述べていました。



▲帰国報告をする団長の黒田千穂さん

## 大島の長門秋男さんが製作

### 手彫りのトキを町に寄贈

10月16日(月)、大島の長門秋男さんが間嶋教育長を訪ね、自作した手彫りのトキ1体を町に寄贈しました。

受納式には、日本中国朱鷺保護協会の名誉会長・村本義雄さんも同席し「手彫りのトキ」を紹介しました。長門さんによると、体長約75cmの実物大で、村本さんが持つ資料を参考にしながら、足の水かきなど細部までこだわって製作しました。長門さんは「トキに関心を寄せる人が増えれば」と話しました。

受納後は、志賀小学校に特設コーナーを設け、アクリルケースに入れて、トキの絵本などと一緒に展示しました。



手彫りのトキを寄贈した長門秋男さん（中央）と村本名誉会長（左）





民生児童委員から受け取った花束を手にする寺井さん

いつまでもお元気で、町内26番目の長寿

## 富来領家町の寺井正次さんが100歳

10月23日(月)に100歳を迎えた、富来領家町の寺井正次さんが家族や民生児童委員から祝福を受けました。

正次さんは、若い頃から海岸を散歩することが大好きで、100歳になった今でも毎日散歩に出かけます。冬でも欠かさずことなく、健康を維持し、何でも一人でこなすそうです。正次さんは手が器用で、玄関には海岸で拾った貝殻で作ったかわいらしい置物がたくさん置いてあります。

正次さんは「皆さんのお陰で、病気なく100歳を迎えられました。若い頃から体力をつけて大病にならなかったのが長寿の秘訣」と、100歳とは思えないしっかりとした口調で話しました。

七尾人権擁護委員協議会羽咋北部会主催

## 志賀小学校の1・2年生が人権教室

11月2日(木)、志賀小学校で、1・2年生163人を対象に人権教室が行われました。

七尾人権擁護委員協議会羽咋北部会が主催したもので、徳山武志会長のあいさつの後、詩『種をまこう』を福田豊治人権擁護委員と児童と一緒に朗読し、人権に関するDVD『むしむし村の仲間たち』を鑑賞しました。

児童らは、「助け合って力を合わせるのが大切」「やさしいのが大事」など、さまざまな意見や感想がありました。

最後に、人権擁護委員が児童らに点字で作成したペンケースをプレゼントしました。



詩『種をまこう』を児童らと共に朗読する人権委員



運動遊びを楽しむ幼児と保護者

日本体育大学との連携事業

## すばる幼稚園で幼児スポーツ教室

10月28日(土)、すばる幼稚園で、幼児スポーツ教室が行われました。教室では、日本体育大学の三宅良輔教授をお招きし、運動遊びの必要性や身体の動かし方などを学びました。また実技では、身近なものを使ってできる運動遊びを親子で楽しみました。

参加した保護者は「普段と違った遊びを楽しむことができた。今後の成長過程における“運動”についても理解を深めることができ、大変良い機会だった」と、たくさんの声がありました。



▲三宅良輔教授(左)

俳文学の発展に尽力した長沢出身の俳人・棚山波朗さん

## 追悼法要と棚山氏遺句集『能登小春』完成

昨年2月に82歳で亡くなった長沢出身の俳人で俳句同人誌『春耕』の2代目主宰・棚山波朗さんの追悼法要が、10月16日(月)に明蓮寺であり、東京や大阪から23人の会員と長男の棚山広樹さんが参列しました。明蓮寺には、平成27年に春耕の創刊50周年を記念し建立した棚山さんの句碑があり「能登はやさし海の底まで小春風」の一句が刻印。

3代目主宰・墓目良雨さんは「能登の風土がベースとなり、棚山波朗の責任感ある我慢強さや新しいものを見る目を養ったのだろう。ここに来て良かった」と話しました。

春耕俳句会が8月に完成させた遺句集『能登小春』は、明蓮寺に50冊、町立図書館に1冊寄贈されました。



句碑の前に集まる家族や春耕会員の皆さんと明蓮寺の谷野了住職